



学部同窓会報

兵庫教育大学
学校教育学部同窓会
令和6年2月発行

「同窓会運営も、AIにはできないんです！」

学部同窓会 会長 竹安 雄一

お陰様で、今年も兵庫教育大学学部同窓会総会・研修会が大盛況のうちに閉幕しました。同窓会があると、皆さんと同じようにヤル気に満ち溢れます。「気」は目には見えませんが、学生の頃の気が「元」に戻るからかもしれませんね。つまりは、「元気」になるのだと思います。年初めにこういう機会があるというのはとても貴重です。本当に感謝です。

さて、皆さんは自分の期の幹事長が誰かご存じでしょうか？私も21期生のいち幹事長でもあります。年に数回開催される役員会にも参加してくれるそれぞれの期の代表は、同窓生のために人知れずがんばってくれています。各期に一人います。それが幹事長です。今回幹事長の皆さんには、それぞれの期の同窓会出欠の回答率上昇に努めてもらいました。「回答してね」と、皆さんのところにも連絡が来ましてでしょうか？「同窓会に出席はできなくても、回答フォームへは返信してね」とみんなで躍起になりました。その甲斐もあって、またコロナ禍が明けたということもあり、総会へは多くの参加がありました。研修会後の懇親会も久しぶりに賑やかな時間となりました。加治佐学長はじめ、副学長、部長の皆様も参加くださいました。講師の妹尾先生も最後までご参加くださいました。妹尾先生へお礼のメールを差し上げると、「みなさん素敵なお仲間ですね」と返信が来ました。心の免疫力が高まりました。



私は同窓会長の役得として、来賓として卒業式と入学式のステージに座らせてもらえます。若者達のキラキラした目に夢と希望を感じます。昨年卒業したばかりの38期生は、今年同窓会への出欠回答が84件となり最多勝を受賞しました。回答率5割ちょっとでも最多勝です（笑）。同窓会に足を運べなくても、幹事長のためにもまずは回答をしてあげてくださいね。もちろん同窓会へ足を運んでくれたら、竹安会長はじめ役員皆でとても喜びます！

学部同窓生は約7,000人となります。特に兵庫県におきましては、同窓生の活躍が兵庫教育の更なる発展に繋がります。そのためにも、同窓会の盛り上がりは必要不可欠なのです。予測不可能な未来だからこそ、目に見える形での心の繋がりはとても重要だと思っています。教育と同じで、心が大きく関係してくる同窓会の運営もAIにはできません！

みんなで素敵な社会をつくっていきましょう！相変わらず話が止まらないので、続きは来年の同窓会で（笑）。

この文章を読んでくださっているすべての同窓生の益々のご活躍を祈念しています。引き続き、同窓会へのご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。いつもありがとうございます！

「1期生還暦を迎えました」

1期生幹事長（学部同窓会初代会長） 山本 俊

今年3月16日に1期生は「みんな還暦をむかえたねの会」を開催します。

私たちが初めて出会ったのは、今から42年前……。1982年4月、嬉野台キャンパスには、完成された建物は3、4棟、他は建設中の建物か赤土の空き地でした。そこに初の学部生として、私たちは入学しました。大学側はもちろん、食堂や下宿の方々まで温かく迎え入れて下さいました。

入学当初は、寮や下宿、通学方面でできていた集団が、次第に領域コースや部活動の仲間へとネットワークを広げ、秋には第1回嬉野祭を開催しました。コース対抗球技大会や部活動駅伝大会などで盛り上がりました。これらは、学生自治会役員との奮闘と大学側の後押しがあって出来上がったものです。

1期生の特性は「先輩がいないこと」なのです。だから「第1回」とか「初代」というありがたい伝説のネタを頂いています。でもね、それもこれも「後輩」の皆様がいてくれるからこそ、大切な役割を受け継いでくれるからこそなんです。それが還暦を迎えた私たちのエネルギーの一部になっていることは確かです。今春、ほとんどの者は、それぞれの分野で第一線を退きます。今後は、学校の外から、学校を支援する活動を展開していくことが、私たちに与えられた役割ではないかと考えます。

さあ、兵教魂を心の底にもちながら、第2の教育活動のスタートだ！



「令和6年 学校教育学部同窓会総会・研修会」開催

令和6年1月6日（土）に、同窓会総会ならびに研修会を開催しました。コロナ禍を機に会場参加とオンライン参加を選べるハイフレックス方式が普及し、遠くからでも参加できるこの形式が定着してきました。兵庫教育大学の神戸キャンパスは今年10月から神戸新キャンパスとして神戸市長田に移転が決まっています。ハーバーランドキャンパスで行う総会・研修会は今回が最後です。また、子供さんがいる方は臨時託児所を開設しています。神戸市シルバー人材センターの「ぴよぴよ隊」の皆さんが、丁寧に託児をしてくださいました。

会場：兵庫教育大学神戸キャンパス 兵教ホール 託児所：講義室5
 参加：会場43名、オンライン19名
 来賓：加治佐哲也学長、須田康之理事・副学長、田中賢一副学長・事務局長
 尾田博明副学長、高橋信雄教育研究支援部長



◆総会◆

総会は竹安会長の挨拶に続いて来賓の須田副学長様からお祝いの言葉と大学の現状についてお話をいただきました。司会進行を担当期の津田嘉秀さん（20期）が行い、勝谷実嗣さん（21期）が議長に選出され、以下の議案について審議が行われました。議案は原案通り承認されました。

- 1号議案「令和5年事業報告」
- 2号議案「令和5年会計決算報告及び監査報告」
- 3号議案「同窓会役員」
- 4号議案「令和6年事業計画」
- 5号議案「令和6年会計予算」
- 6号議案「同窓会規約改正」



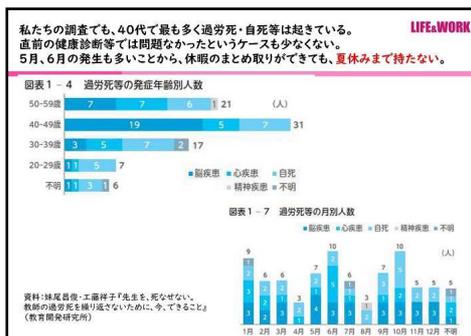
◆研修会◆

最初に、加治佐学長から教員の現状やフラッグシップ大学である兵庫教育大学についてのお話を含め、ご挨拶をいただきました。

【妹尾昌俊氏による講演】

教育研究者・ライフ&ワーク代表理事 妹尾 昌俊氏による「働きがいがあり、かつ、働きやすい学校づくり」と題したご講演をいただきました。妹尾氏は、現在5人の子育て中。学校業務改善アドバイザーとして、全国各地の教育現場を訪れて講演、研修、コンサルティングなど、学校の業務改善に取り組まれています。

講演では、『Why なぜ忙しい日々を変える必要があるのか』、『What なにをしなければよいか』、『How どう進めるか（合意形成、決定、フォローアップ等）』の流れに沿って、学校で起こっている長時間労働の原因を分析し、クイズやワークショップを交えながら「働き方改革」がなぜ必要なのかを分



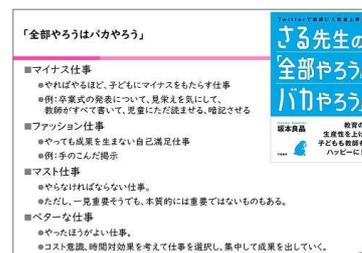


かりやすく説明いただきました。我々が取り組むことは、第一は一人ひとりの意識改革！『出来ないとい決めつけ無い』こと。まずは、勤務の見える化と、保護者や地域住民等に学校の実情や取組を知ってもらうこと。そして教職員にとって「やってよかった」と思えるような取組をすることが大切であることを改めて心に刻みました。



令和6年 兵庫教育大学学校教育学部同窓会 総会・研修会

講演後の質疑応答では、切実な課題に悩む現職の先生方から多数の質問や取組の報告がありました。



就職・キャリア形成支援

兵庫教育大学キャリアセンター主催の就職ガイダンスが、2名の学年幹事長を講師に迎えて行われ、2人から熱いエールが後輩たちに送られました。

○令和5年10月11日 「教員採用試験を終えて」30期幹事長 田中慧氏
今回はオンライン開催で、学部4年生に向けて臨時講師を経て正規教員になるまでの体験談を語ってくれました。

○令和6年1月17日 「現職教員に学ぶ」21期幹事長（同窓会長） 竹安雄一氏

教職へのモチベーションが下がったり、迷いが生じやすい2年生に向けて、教職の魅力ややりがいを持ち前のパフォーマンスを交え、熱く語ってくれました。学生達は圧倒されながらも、想いを受けて気持ちを新たにしたことでしょう！



29期同窓会の報告（幹事：谷川 陽祐氏）

開催日：令和5年8月11日 参加者数 23名

開催場所：ジャルディーノ・リンシエム

卒業10年を記念して開催しました。子どもも多く参加し、にぎやかな雰囲気でした。ビンゴゲームを企画し、全員に景品が当たるように準備しました。久々の再会に、参加者からは「楽しかった」という声が多く、幹事としても嬉しく思いました。開催に当たり、同窓会からの補助がとても助かりました。感謝申し上げます。



1期同窓会開催予定（令和6年3月16日 幹事：山本 俊氏）

同窓会からのお知らせ

学部同窓会では、各期のつながりや活動の活性化を応援するため、各期の同窓会の開催に5万円を支援しています。同窓会開催を機に、活発な活動が継続されることを期待しています。

これから同窓会を企画される幹事の皆さん、ぜひ事務局（0795-44-2375）までご一報ください。



兵庫教育大学基金
HYOGO UNIVERSITY OF TEACHER EDUCATION FUND

あなたの力で教育は変わる。

高い実践的指導力を備えた教員の養成に取り組み、
兵庫教育大学へのご寄付をお願いします。

▼お申し込みはウェブサイトから



<https://www.hyogou.ac.jp/kuin>

令和6年 学部同窓会役員名簿

令和6年1月6現在

会長	竹安 雄一〔21期・学校教育〕					
主計	時村由希子〔16期・生健(保体)〕					
監査	藤原 裕司〔19期・社会〕			笠原 恵〔1期・自然(理科)〕		
庶務	森田 啓之〔1期・生健(保体)〕		秋光 恵子〔1期・学校教育〕		鈴木 正敏〔2期・幼児教育〕	
	淀澤 勝治〔2期・幼児教育〕		小田 俊明〔13期・生健(保体)〕		山口 文和〔事務局長〕	
学年 幹事長	1期	山本 俊〔芸術(音楽)〕	16期	時村由希子〔生健(保体)〕	31期	中西 貴大〔自然(理科)〕
	2期	黒田 裕治〔社会〕	17期	中島 正登〔社会〕	32期	芝地 素直〔社会〕
	3期	平川 真也〔学校教育〕	18期	岩下真一郎〔社会〕	33期	小野村保乃佳〔学校教育〕
	4期	佐野 正信〔生健(保体)〕	19期	藤原 裕司〔社会〕	34期	三木 寛都〔自然〕
	5期	亀井 正裕〔言語(国語)〕	20期	津田 嘉秀〔社会〕	35期	石堂 友都〔社会〕
	6期	明樂 五月〔社会〕	21期	竹安 雄一〔学校教育〕	36期	中島 僚太〔社会〕
	7期	中井 由佳〔芸術(音楽)〕	22期	藤谷 亘〔生健(保体)〕	37期	上田 楓人〔学校心理〕
	8期	前川 郁〔自然(数学)〕	23期	田淵 幸司〔生健(保体)〕	38期	竹内 掛〔生健(保体)〕
	9期	小林 圭一〔自然(数学)〕	24期	増田 康児〔社会〕	39期	令和2年度入学生
	10期	大石 学〔学校教育〕	25期	筒井 幸介〔社会〕	40期	令和3年度入学生
	11期	尾崎 匡〔言語(国語)〕	26期	渡邊 紘也〔学校教育〕	41期	令和4年度入学生
	12期	吉井 克行〔社会〕	27期	嵩 直樹〔学校教育〕	42期	令和5年度入学生
	13期	日外 亮〔生健(保体)〕	28期	泊 翔介〔社会〕	43期	令和6年度入学生
	14期	中村 太一〔社会〕	29期	谷川 陽祐〔学校教育〕		
	15期	有川 正真〔社会〕	30期	田中 慧〔生健(保体)〕		

<顧問> 学長 加治佐 哲也
副学長 須田 康之 吉水 裕也 田中 賢一 尾田 博明

令和5年 事業報告

令和5年 会計決算報告

令和5年1月1日～令和5年12月31日

1. 会議等の開催

- 総会・研修会 R5.1.7(土)
会場:神戸キャンパス・ZOOM
講演会『「障害×ファッション」でパリコレに挑んだ4人の物語』
講師 准教授 小川修史(ひさし)先生

○定例役員会

- 第1回 R5.7.9(日)
- 第2回 R5.9.30(土)

○学部同窓会連携会議 R5.9.30(土)

2. 会員名簿情報の管理

個人情報変更届の受付、更新

3. 同窓会報の発行

同窓会関係資料郵送 R5.6

4. 在学生の活動支援

卒業祝い(トートバッグ)を配付
入学祝い(クリアファイル)配布
嬉望祭の運営経費補助

5. 大学・大学院同窓会との連携

「同窓会入会案内」の配布
大学基金への寄附

【収入の部】

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	摘要
繰越金	5,001,208	5,001,208	0	令和4年会計より繰越
会費収入	1,600,000	1,660,000	60,000	166名分
利息	92	46	△46	預金利息
その他収入	0	0	0	
合計	6,601,300	6,661,254	59,954	

【支出の部】

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	摘要
総会・研修会経費	100,000	90,799	9,201	講師料, 運営経費等
総会案内郵送費	360,000	223,650	136,350	R6 総会案内はがき代
会議費	200,000	101,904	98,096	役員会(7/9, 9/30)
卒業期同窓会開催支援費	100,000	100,000	0	各期5万円(29期・1期)
嬉望祭援助費	100,000	100,000	0	第42回嬉望祭
記念品費	200,000	191,466	8,534	卒業生・入学生記念品
課外活動支援費	100,000	123,764	△23,764	リターンスミナー・部活動支援
就職・キャリア形成支援費	100,000	0	100,000	
兵庫教育大学基金寄付	200,000	200,000	0	
印刷費	30,000	27,520	2,480	同窓会報印刷費
渉外費	20,000	0	20,000	慶弔費
事務経費	10,000	2,006	7,994	振込・両替手数料等
予備費	5,081,300	0	5,081,300	
合計	6,601,300	1,161,109	5,440,191	

収入 6,661,254 円, 支出 1,161,109 円 差額 5,500,145 円は令和6年会計に繰越します。